

- 問1 気孔の周囲に存在し、膨らんだりしぼんだりすることで気孔の開き具合を調整する三日月形の細胞を何という？
- 問2 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 問3 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 問4 小腸の内壁に存在し、表面積を広げて効率よく栄養分を取り込むためのひだや突起を何という？
- 問5 小腸で吸収された脂肪が、毛細血管ではなく取り込まれる管のことを何という？
- 問6 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 問7 脳を経由せず、せき髄からの指令のみによって無意識に行われる素早い体の反応を何という？
- 問8 刺激を受け取った際に、脳や脊髄へ電気信号を送る役割を果たす神経系の一部を何という？
- 問9 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？
- 問10 ベネジクト液を用いて加熱した際、反応が起こることで存在を確認できる糖の一種を何という？
- 問11 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
- 問12 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？
- 問13 哺乳類の肺の内部に無数に存在し、血液との間で酸素や二酸化炭素の受け渡しを行うための表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
- 問14 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？
- 問15 脂肪が消化される際に分解されてできる、吸収可能な状態の物質のうちの一つを何という？
- 問16 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？
- 問17 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？
- 問18 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？
- 問19 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？

- 問1 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 問2 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？
- 問3 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
- 問4 中枢から体全体へ指令を網の目のように広げる、中枢以外の神経系を何という？
- 問5 柔毛で吸収された脂肪酸やモノグリセリドが取り込まれる管を何という？
- 問6 脳を経由せず、せき髄からの指令のみによって無意識に行われる素早い体の反応を何という？
- 問7 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
- 問8 ベネジクト液を用いて加熱した際、反応が起こることで存在を確認できる糖の一種を何という？
- 問9 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？
- 問10 ベネジクト液を加え加熱した結果、糖が含まれていた場合に現れる沈殿の色は何色？
- 問11 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
- 問12 光合成によって植物が作り出し、大気中に放出される気体を何という？
- 問13 血液中の有害なアンモニアを、毒性の低い物質へ作り変える役割を担う内臓器官を何という？
- 問14 植物の葉緑体の中に含まれ、光のエネルギーを吸収して光合成を助ける緑色の色素を何という？
- 問15 唾液の中に含まれ、デンプンを麦芽糖などに分解する働きを持つ消化酵素を何という？
- 問16 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 問17 骨格を動かすために、骨に付着した組織が自身の長さを短く変化させることを専門用語で何という？
- 問18 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 問19 血液中の不要な物質をろ過し、尿として体外へ排出する準備を行う器官を何という？
- 問20 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 問21 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？

- 問1 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
- 問2 体の各部位へ指令を伝えるために、司令塔となる神経系から指令を受け取る神経を何という？
- 問3 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 問4 植物の葉の裏側に多く分布し、気体の出入りや水分の蒸散を行う小さなすき間を何という？
- 問5 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
- 問6 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？
- 問7 唾液の中に含まれ、デンプンを麦芽糖などに分解する働きを持つ消化酵素を何という？
- 問8 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？
- 問9 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 問10 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？
- 問11 血液中の不要な物質をろ過し、尿として体外へ排出する準備を行う器官を何という？
- 問12 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
- 問13 気体である二酸化炭素を通すと、炭酸カルシウムが沈殿して白く濁る性質を持つ液体を何という？
- 問14 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
- 問15 唾液の中に含まれる消化酵素の働きによって、デンプンが分解された後に作られる糖を何という？
- 問16 植物の葉の裏側にあり、光合成や呼吸の際に酸素や他の気体が入り出すすき間を何という？
- 問17 小腸の壁の内側に無数に存在し、栄養分を効率よく吸収するために表面積を広げている突起を何という？
- 問18 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 問19 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
- 問20 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？

- 問1 植物の個体を支える役割をもち、動物にはない植物特有の固い構造を何という？
- 問2 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 問3 植物の葉の細胞内に存在し、光エネルギーを利用して養分を作り出す緑色の粒を何という？
- 問4 ベネジクト液を加え加熱した結果、糖が含まれていた場合に現れる沈殿の色は何色？
- 問5 気体である二酸化炭素を通すと、炭酸カルシウムが沈殿して白く濁る性質を持つ液体を何という？
- 問6 脳を経由せず、脊髄からの指令のみによって無意識に行われる素早い体の反応を何という？
- 問7 脳とともに、神経系の指令の通り道として重要な中心的な役割を果たす系全体を何という？
- 問8 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？
- 問9 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 問10 刺激を受けてから、脳を通らずに筋肉へ瞬時に命令が伝わる仕組みを何という？
- 問11 体の各部位へ指令を伝えるために、司令塔となる神経系から指令を受け取る神経を何という？
- 問12 血液中の不要な物質をろ過し、尿として体外へ排出する準備を行う器官を何という？
- 問13 肝臓で生成され、脂肪の消化を助けるために十二指腸へ分泌される消化液は何という？
- 問14 肝臓が血液中の糖を一時的に取り込み、特定の多糖類に変えて蓄えることで血糖値を一定に保つ際の物質名は何という？
- 問15 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？
- 問16 柔毛で吸収された脂肪酸やモノグリセリドが取り込まれる管を何という？
- 問17 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
- 問18 目や耳のように、外界からの刺激を感じ取るために特化した体の部位を総称して何という？
- 問19 植物の葉の裏側にあり、光合成や呼吸の際に酸素や他の気体が入り出すすき間を何という？
- 問20 腕の曲げ伸ばしのように、関節を挟んで互いに反対の働きをする一対の筋肉を何という？

- 問1 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 問2 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？
- 問3 植物が光合成を行うことで生成される、主要な栄養分となる物質を何という？
- 問4 全身に張り巡らされ、中枢神経と各部を結ぶ感覚神経や運動神経のネットワーク全体を何という？
- 問5 ベネジクト液を用いて加熱した際、反応が起こることで存在を確認できる糖の一種を何という？
- 問6 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？
- 問7 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
- 問8 骨格を動かすために、骨に付着した組織が自身の長さを短く変化させることを専門用語で何という？
- 問9 血液中の有害なアンモニアを、毒性の低い物質へ作り変える役割を担う内臓器官を何という？
- 問10 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 問11 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
- 問12 気体である二酸化炭素を通すと、炭酸カルシウムが沈殿して白く濁る性質を持つ液体を何という？
- 問13 植物の葉の細胞内に存在し、光エネルギーを利用して養分を作り出す緑色の粒を何という？
- 問14 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？
- 問15 刺激を受け取った際に、脳や脊髄へ電気信号を送る役割を果たす神経系の一部を何という？
- 問16 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？
- 問17 植物の葉の裏側に多く分布し、気体の出入りや水分の蒸散を行う小さなすき間を何という？
- 問18 腎臓で生成された尿を、体外へ排出されるまで一時的にためておくための袋状の器官を何という？
- 問19 脳とともに、神経系の指令の通り道として重要な中心的な役割を果たす系全体を何という？